

鶴寿の里ナーシングホーム 通所リハビリ便り

創刊号 平成27年3月

編集・発行 社会福祉法人 久喜同仁会
指定通所リハビリテーション事業所
鶴寿の里ナーシングホーム
Tel 0480(24)0066

創刊にあたって 【施設長 宮地満佐子】

いつも当施設の通所リハビリテーションに、ご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

このたび「通所リハビリ便り」を発行することができました。皆様のお役に立つ情報が発信できればと思っております。

通所リハビリテーションは住み慣れた地域・自宅で、継続して生活がおくれるよう、生活機能の維持向上を目指すところです。リハビリ専門職が、医学的管理の下にリハビリテーションを行います。ご家族の介護負担を軽減することも大切な役割です。趣味活動や、さまざまな行事に参加することも、意欲を高めることにつながります。

身体も心も使わないと衰えてしまいます。これを廃用症候群といいます。このようなことを予防していくことが大切です。

利用者の皆様一人ひとりが「笑顔で在宅での生活を続けられますように」、スタッフ一同努力していきたいと思えます。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



通所リハビリスタッフ
+
ときどきヘルプに入るスタッフです。
『よろしくお願ひします！！』

桜の開花予想ができました！

「三寒四温」、少しずつ暖かな陽気の日も増えてきました。今年の桜の開花予想（日本気象協会）では、埼玉県熊谷市のソメイヨシノの開花日は三月三十日です。

施設では、外出日和の際には施設南側にある遊歩道でのお散歩や、桜の木の下での「お花見昼食会」、送迎時の「お花見バスハイク」なども企画しています。どうぞ、早々と散りませんように・・・



編集後記

このたび、「鶴寿の里ナーシングホーム通所リハビリ便り」を発行することになりました。

施設でのプログラムの紹介、職員紹介、ご利用の皆様の様子、季節ごとのワンポイントアドバイスなどを掲載していく予定です。お楽しみに！【bigbear】